

「町田市動物愛護推進計画」の概要

資料3

計画の基本的考え方

1 位置づけ

- 市民および関係者、行政等動物に関わる様々な主体に共通した行動指針
- 計画期間
平成30～35(2018～2023)年度の6年間

2 基本理念

- 1 動物の命の尊厳を守る
- 2 人の生活環境と健康を守る
- 3 連携と協働によりすすめる



5つの方針と12の施策

1 動物愛護の推進

- ① 動物と人との共生に関する基礎知識の普及
- ② 飼い始める前の準備に関する普及啓発
(マナー向上、所有明示の普及にむけた広報活動など)
- ③ 適正飼養の普及啓発
(犬フン等の放置、多頭飼育の適正化など)
- ④ 終生飼養の普及啓発

3 生活環境を改善する取り組みの推進

- ⑦ 地域猫対策の普及啓発
- ⑧ 共生モデル地区の拡大に向けた普及啓発

4 動物の命を守る取り組みの推進

- ⑨ 犬・猫の譲渡活動に関する普及啓発
- ⑩ 飼い主の高齢化に関する研究

2 動物由来感染症対策

- ⑤ 狂犬病予防のための登録及びワクチン接種に関する普及啓発
- ⑥ 動物由来感染症に関する正しい知識の普及啓発

5 災害時対策

- ⑪ 平常時における備えの強化
 - 1) 同行避難の周知・啓発
 - 2) 避難施設等の運営準備
- ⑫ 災害発生時における動物救護体制の周知

動物愛護を効果的に推進するために (8つの主体の役割と連携・協働)



12の取り組みを積極的に推進

人と動物との調和のとれた共生社会の実現を目指す